

(仮称) 花見堂複合施設基本構想(案) 説明会 開催結果(概要)

日 時 平成29年9月2日(土) 10:00~11:30

会 場 代沢小学校家庭科室

参加者 19名

出席者 区職員:北沢総合支所地域振興課長、施設営繕第二課長、

障害者地域生活課長、児童課長

設計事務所:株式会社 松田平田設計(3名)

質疑要旨

質疑	回答
野球の練習の際は、今までは学校のトイレを使っていた。新しい施設では、外部にトイレがあったほうが良いと思う。	基本設計で外部トイレを検討いたします。
既存建物にアスベストが使ってあれば、解体工事での近隣への影響を十分考慮してほしい。	平成29年度に既存建物のアスベスト調査を行う。アスベストが含まれていれば、法律に則り、解体工事前に近隣住民へ十分に説明し、工事時に適正に対処してまいります。
解体工事の振動等による、近隣建物への被害の補償はどのように考えているか。	解体工事の前後に、敷地周辺30m以内の範囲で建物調査を行い、工事に起因する被害が確認されれば区が補償することになります。
屋上の一般利用はしてほしくない。	屋上を来館者に自由に開放しない計画としております。一部屋上を機械置場とする予定ですので、メンテナンス時の屋上への立ち入りは行います。
敷地の出入口が複数あるが、管理はどのように考えているか。	監視カメラ等の防犯対策を含め、具体策は今後検討してまいります。
昨年度の12月時点からの計画の変更点はあるか。	変更はありません。
新しい施設の苦情窓口等、責任者は誰になるか。	具体的には未定ですが、区の一つの課が主な責任者となります。管理の委託業者も連絡窓口となる予定です。
現在は警備員が巡回しているが、新しい施設ではどう考えているか。	警備員による人的対応は難しいと考えております。管理者は開館中は施設内に居りますが、閉館後の対応については、警備会社への業務委託も含めて今後検討してまいります。
工事に先立ち、道路向かいの世帯には密に情報提供をお願いしたい。	密な情報提供に努めてまいります。

夜間の施設の使い方や、管理方法はどのように考えているか。	地区会館は通常夜 10:00 で閉館しますが、その前に敷地出入口を限定するなど、具体的な運営方針は今後検討してまいります。
敷地外周のフェンス等どのように考えているか。	景観や防犯面を考慮し、具体的な仕様は基本設計にて検討してまいります。
工事車両の出入口が現状の校門だけだと西側住民にとって安全面の不安がある。可能であれば他の場所でも検討してもらいたい。	敷地の高低差と建物配置を考慮すると、工事の始めは現状の校門から出入りせざるを得ませんが、工事が進んだ際の出入口の位置については、ご意見をもとに今後検討してまいります。
CLTも含め、建物の木造化についてどのように考えているか。	都市部では法的に様々な制約があり、今回の計画建物は耐火建築物となりますので、CLTを主体構造とすることはできません。基本的には鉄筋コンクリート造または鉄骨造とし、内装材での木材利用により出来るだけ木の温かみを感じられるよう今後検討してまいります。
敷地南側に、木陰をつくる常緑樹の樹木帯を用意してほしい。	ご意見をもとに、基本設計にて植栽計画を検討してまいります。
道路際の高木について、近隣への落葉の影響を少なくしてほしい。	常緑樹を中心に植栽計画を検討してまいります。
建物の全体イメージはいつごろ住民に提示されるか、スケジュールを教えてください。	平成29年内に基本設計が完了するので、年明けの中間報告会でご提示できる予定です。
調理のイベントの際、児童館の2階集会室で調理した料理を1階へは運べないため、集会施設1階の調理設備付集会室も子どもが使いやすいよう考慮してほしい。	1階の調理設備付集会室のキッチンは、現状の地区会館の調理場と同じようなイメージで考えております。

説明会后にいただいたご意見等

遊戯室の窓を、子どもが勝手に開けられるようなものにはしてほしくない。できれば、窓を設けず、空調設備を万全にしてほしい。
高木は、植えてほしくない。
工事の際には、近隣への配慮をお願いしたい。ほこり等の対策として、高めのガードを設置したり、出入口を1箇所だけでなく、別の出入口も用意してほしい。